



程よい距離・先生の勧めで富山に魅力

大学進学を考えたときに、家のすぐ近くに福井大学がありました。福井大学も工学系は強い大学ですが、家から近すぎるということが私の中で引っかかりました。大学では一人暮らしがしてみたかったので、富山大学工学部を選択肢として考えました。富山なら福井から近いですし、休みに実家に帰りやすい距離感もいいなと思いました。

また、当時通っていた学習塾の先生の中に富山大学出身者がいて、話を聞くうちに富山大学への進学を前向きに考え始めました。

「女子特別枠」での入試

高校入学時も推薦での入学で、もともと面接や大人と話すことが好きでした。推薦入試なら私の得意な部分を活かせると思い、工学部の学校推薦の入試を考え始めていました。

ちょうど私が受験する1年前から工学部での女子特別推薦という入試制度が始まったことを知って、せっかくなら女子枠の推薦を受けようと思い、受験しました。

人数が少ないからこそ仲がいい

小さなころから、おじいちゃんの家で工作をしたりしていました。その時から物を作るのが好きだなという自覚はあったので、工学部への進学は私の中ではごく自然な流れでした。

工学部は女子学生の割合が少ないですが、その分みんな仲良く過ごせているのはとても良いですね。

私は朝起きるのが苦手なので、友達と助け合っています。起きられない時は朝電話をしてもらい、遅刻対策をしています(笑)

マネジメント専門でフォーミュラへ

「フォーミュラプロジェクト」というと、自分たちで車を作ったりということがイメージされがちですが、私は実社会で働くことを想定して「マネジメントをやってみよう」と思いました。チームで1つの目標に向けて頑張る中で、それぞれの役割を担っていくことをまとめていきたいです。

フォーミュラプロジェクトにはたくさんの先輩がいますが、その先輩方からは授業の情報やテスト対策なども聞けて、とても居心地の良い雰囲気です。



母校の後輩へ

受験を乗り越えたら楽しい大学生活が待っているので頑張ってください。応援しています！

お世話になった高校の先生へ

受験の際は、面接練習や小論文対策、口頭試問に付き合ってくださいありがとうございます。合格した時に一緒に喜んでくれたのがうれしかったです！